



行政書士からみた 特殊車両を取り巻く諸課題

0. 目次

1. 自己紹介
2. 課題提起
3. 当面の課題
4. 先々の展望

1. 自己紹介

<基本プロフィール>

生年月日：1989年(平成元年)9月6日 生
出身地：埼玉県与野市(現 さいたま市中央区)
血液型：AB型

<経歴>

2012年3月：早稲田大学法学部 卒業

2012年4月：野村証券株式会社(2012年4月～2014年6月)

- ・神戸支店FC(ファイナンシャルコンサルティング)課に配属
- ・個人および法人の新規開拓営業を担当

2015年1月：佐久間行政書士事務所

- ・全国初の『特車申請定額サービス』を開始。
- ・著書『行政書士のための特殊車両通行許可申請の説明書』(税務経理協会) 出版

2020年5月：行政書士法人佐久間行政法務事務所

- ・トラック協会・事業者向けの『運行管理者試験対策講座』を開催
- ・全国のトラック協会にて『特殊車両通行許可制度』に関する研修会を開催

2022年4月：一橋大学大学院経営管理研究科経営管理専攻(MBA) 入学

2022年12月：東京支店開設(M&Aにて事業承継)

<事務所名称>

行政書士法人 佐久間行政法務事務所



行政書士法人
佐久間行政法務事務所

<沿革>

2015年1月 佐久間行政書士事務所 開業
2020年5月 行政書士法人佐久間行政法務事務所 設立
2022年12月 東京支店設置

<所在地>

本店： 埼玉県さいたま市中央区上峰4-7-11 佐久間ビル1F
東京支店： 東京都足立区南花畑4-14-5

<人員>

本店： 行政書士2名 スタッフ5名
東京支店： 行政書士1名 スタッフ8名

<担当業務>

本店： 特殊車両通行許可申請
東京支店： 車両登録申請



拙著：税務経理出版



2. 課題提起

<当面の課題>

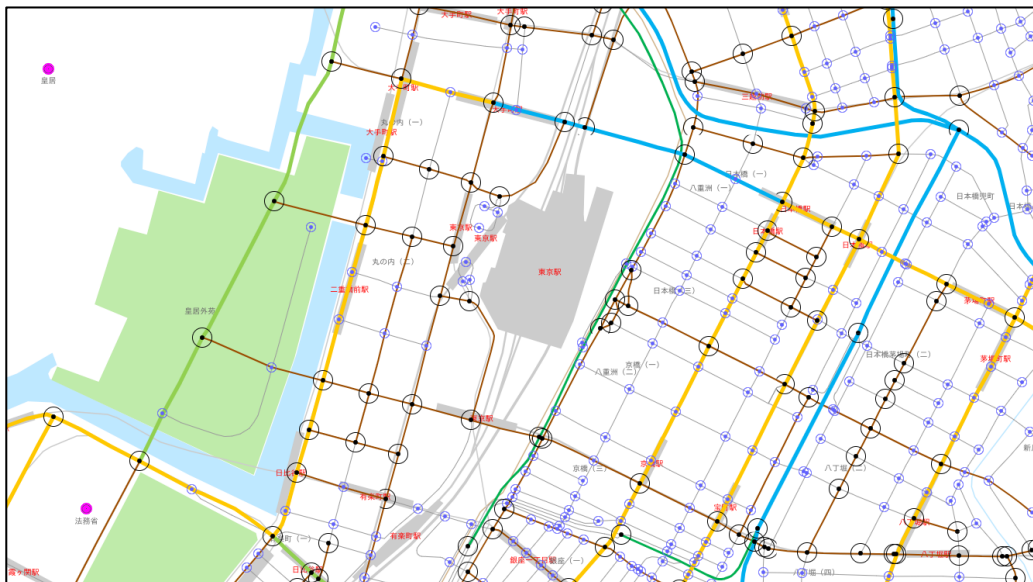
収録道路の拡充

<先々の課題>

通行実績を随時道路便覧へ反映

3. 当面の課題

<収録道路の拡充>



出所：道路情報便覧

<凡例>

..... 未収録道路



..... 未収録交差点

道路情報便覧の収録率（21年度末時点）				
	高速道路	一般国道	都道府県道	市町村道
道路全体	9,600km	5万6000km	13万km	103万2000km
収録距離	9,600km	5万6000km	9万2000km	3万1000km
収録率	100%	100%	約71%	約3%

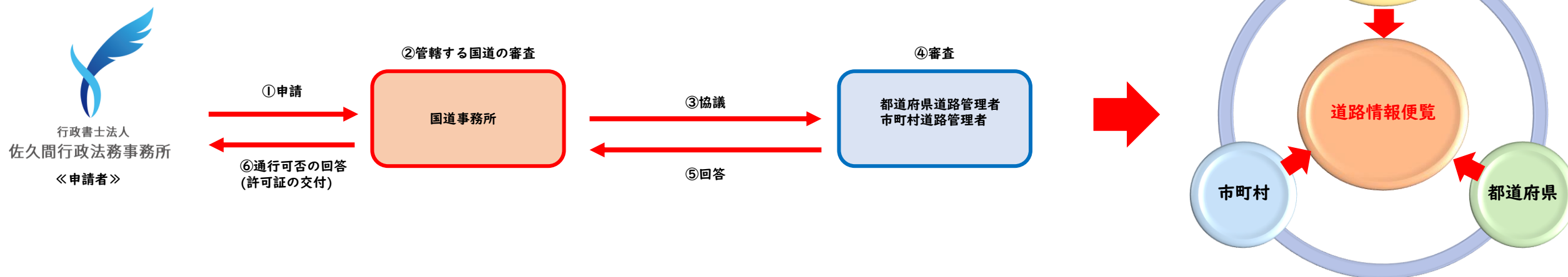
<課題>

未収録道路を通行する経路を申請する場合、当該未収録道路を管理する道路管理者への協議が発生するが、協議が発生する場合に許可取得までの期間が長期化する傾向がある。この場合、迅速な許可取得を阻害している。都道府県道、市町村道における収録化を進め、さらに個別審査と判断される基準を許可実績等から緩和する必要がある。



4. 先々の展望

<通行実績を随時道路便覧へ反映>



<課題・提言>

各道路管理者(国道事務所、都道府県、市町村)における通行実績を道路情報便覧に随時反映、共有化する必要がある。現状では通行実績が道路情報便覧に随時反映されていないので、個別審査箇所が多々表示されている。個別審査箇所を減らし、道路情報便覧で自動算定される仕組みが構築できれば③～⑤の工程を削減できる。そうすることで迅速な許可取得を可能にする。